

# 就学前児童調査項目表(案)

国必須：国が潜在ニーズの把握のために必須項目としている設問  
 国標準：国が潜在ニーズの背景や詳細な分析等に必要項目としている設問  
 府設定：府域全体の住民ニーズを把握するため府が設定している設問  
 市独自：上記以外で今後の施策に生かすため市独自で設定している設問

資料 8 - 1

設問番号	設問概要	設定区分	備考
<b>1. あて名のお子さん本人と家族状況</b>			
問1	お子さんの生年月	国必須	
問2	お子さんは何人いるか	国標準	
問3	お子さんと同居・近居している方は	国必須	
問4	日ごろお子さんを預かってもらえる人はいるか	国標準	
問5	お子さんの子育てや教育を主にしている方は	国必須	
問6	アンケートの記入者	国必須	
問7	お住まいの小学校区	国必須	
<b>2. 保護者の就労状況</b>			
問8	世帯の経済的な暮らし向き	市独自	追加
問9	母親の現在の就労	国必須	
問9-1	母親の就労日数・時間、家を出る時間・帰宅時間	国標準	
問10	父親の現在の就労	国必須	
問10-1	父親の就労日数・時間、家を出る時間・帰宅時間	国標準	
問11	パートタイム・アルバイトからフルタイムへの転換希望	国必須	
問12	仕事をお持ちでない方の就労希望	国必須	
問12-1	就労希望がありながら働いていない理由	市独自	
問13	あて名のお子さんの出産前後に離職したか	市独自	
問13-1	仕事と家庭の両立を支援する環境が整っていたら就労を継続したか	市独自	
<b>3. 子育てについて</b>			
問14	希望するお子さんの数	府設定	
問15	希望する子どもの数が現在の子どもの数よりも多い方に対して現在の環境においてももう一人、生み育てたいか	府設定	
問15-1	どのような環境を整えればもう一人、生み育てたいか	府設定	
問16	子育てを楽しんでいると感じているか	府設定	
問17	子育てをする中でどのような支援が必要と感じているか	府設定	
問18	あなたが日常的に悩んでいること、気になることは	府設定	
問19	子育て、健康、教育について相談している人や場所はあるか	国標準	
問19-1	気軽に相談できる人や場所の有無、相談してどうだったか	国標準	
問20	子育ての仲間づくりの機会があれば参加したいか	市独自	
問21	子育て経験を生かせる場があればボランティアとして参加するか	市独自	
問22	地域で安心して子育てをするために必要な取り組みは	市独自	
<b>4. 保育サービスの利用について</b>			
問23	あて名のお子さんの保育サービス利用の有無	国必須	
問23-1	あて名のお子さんは現在どのような保育サービスを利用しているか	国必須	
問23-2	現在の保育サービスの利用状況	国必須	
問23-3	保育サービスを利用している理由	国標準	
問23-4	保育サービスを利用していない理由	国標準	
問24	平日に利用したい保育サービスは	国必須	
問24-1	利用希望する保育所や幼稚園がある市町村は	国標準	
問24-2	今後、利用希望する保育サービスと時間	市独自	
問24-3	利用を希望する理由	市独自	
問24-4	特に幼稚園を希望するか	国必須	追加
<b>5. 土曜と休日の保育について</b>			
問25	土曜・休日に保育サービスなどの利用希望があるか	国必須	
問26	長期休暇中の幼稚園の利用希望があるか	国必須	
<b>6. 病児・病後児保育について</b>			
問27	お子さんが病気やけがで保育サービスが利用できなかったことがあるか	国必須	
問27-1	利用できなかった時の対処方法と日数	国必須	
問27-2	その際の病児・病後児保育の利用意向と日数	国必須	
問27-3	利用したいサービスの内容	国標準	
問27-4	利用したいと思わない理由	国標準	

設問番号	設問概要	設定区分	備考
7. 一時預かりについて			
問28	この1年間で私用、リフレッシュ、冠婚葬祭等でお子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたか	国必須	
問29	一時預かりの利用意向と目的、日数	国必須	
問29-1	利用したいサービスの内容	国標準	
8. 宿泊を伴う一時預かりについて			
問30	この1年間に保護者の用事などにより、お子さんを泊まりで預けなければならないことがあったか、対処方法と日数は	国必須	
問30-1	祖父母などにみてもらった場合の困難度	国必須	
9. 留守家庭児童会室の利用希望について			
問31	小学1～3年生のうちは、留守家庭児童会室等を利用したいか	国必須	
問32	小学4～6年生のうちは、留守家庭児童会室等を利用したいか	国必須	
問33	土・日・祝日の留守家庭児童会室の利用希望	国標準	
問34	長期休暇中の留守家庭児童会室の利用希望	国標準	
10. ファミリーサポートセンターについて			
問35	ファミリーサポートセンターを利用しているか	市独自	
問35-1	どのような目的で利用しているか	市独自	
問35-2	利用頻度は	市独自	
問35-3	利用日数、回数を増やしたいか	市独自	
問35-4	今は利用していないができれば利用したい場合、希望日数	市独自	
問35-5	利用していない理由は	市独自	
11. 地域子育て支援拠点事業について			
問36	現在地域子育て支援拠点事業を利用しているか、利用回数は	国必須	
問37	今は利用していないが、できれば利用したい、利用回数を増やしたいか	国必須	
問37-1	どのようなサービスを利用したいか	府設定	
問37-2	現在利用していない理由は	市独自	
12. 子どもの生活習慣について			
問38	朝食を食べるか、ほとんど食べない場合の理由、家族と一緒に食べるか	府設定	
問39	夕食を家族と一緒に食べるか	市独自	追加
問40	就寝時間は	市独自	追加
問41	起床時間は	市独自	追加
13. 子育て支援サービスについて			
問42	子育て支援サービスの認知度・利用度	国標準	
問43	情報の入手方法	市独自	
14. 子育てを支援する生活環境の整備について			
問44	あて名のお子さんと外出する際、困ることはあるか	府設定	
15. 仕事と子育ての両立について			
問45	1日当たりの子どもと一緒に過ごす時間は	府設定	
問46	仕事と子育てを両立させる上で大変なことは	府設定	
問47	仕事と生活の調和が図られていると感じるか	市独自	
16. 育児休業制度の利用について			
問48	育児休業制度を利用したか、取得しなかった理由、取得せず離職した理由	国標準	
問48-1	育児休業明けに職場復帰したか	国標準	
問48-2	職場復帰時のお子さんの月齢の実際と希望(3歳まで休暇が取得できる場合を含む)	国標準	
問48-3	職場復帰時に希望する保育サービスを利用できたか	市独自	
問48-4	希望する保育サービスを利用できなかった場合の対応	市独自	
問48-5	1歳で必ず保育所等に入れるのであれば、それまで育児休業を取得するか	国必須	追加
17. 行政サービスへの要望			
問49	どのような子育て支援策の充実を図ってほしいか	府設定	
問50	市の施策への自由記入	国標準	
		合計の質問数	82

# 子ども・子育て支援に関するアンケート調査 (就学前児童)



就学前のお子さんの保護者の皆様へ  
～ご協力をお願い～

平素は、本市の子育て施策にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、子ども・子育て支援法に基づき、平成27年3月に「枚方市子ども・子育て支援事業計画」(計画期間：平成27年度～平成31年度)を策定し、子ども・子育て支援に関する施策を総合的かつ計画的に推進してきたところです。

この度、本計画の計画期間が平成31年度までであることから、この計画を引き継ぐ、第2期計画を策定することとしております。

第2期計画の策定にあたって、市民の皆様が必要としている子ども・子育て支援などに関する施策の必要量や施策に対する意向を把握させていただきたく、市内にお住まいの就学前児童を持つ保護者の皆様から無作為に約3,000人の方を選ばせていただき、ご協力をお願いすることといたしました。

なお、この調査は無記名であり、皆様からの答えはすべて統計的に処理し、回答者が特定されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

調査の趣旨をご理解いただき、本市の子育て施策の向上のため、ご協力いただきますようお願いいたします。

2018年12月

ご提出のお願い

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、**●月●日まで**にご返送ください。

【問い合わせ】

枚方市 子ども青少年部 子ども青少年政策課

電話：072-841-1375 (直通)

FAX：072-843-2244

メール：kodosei@city.hirakata.osaka.jp



## 子ども・子育て支援に関するアンケート調査（就学前児童）

### 1. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてお伺いします。

問 1

封筒のあて名のお子さんの生年月をお伺いします。

※以後の設問について、「お子さん」とある場合は、特別な表記がなければ、封筒のあて名のお子さんについてお伺いします。

平成（ ）年（ ）月生まれ

問 2

封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の年齢（平成30年4月1日現在の年齢）をご記入ください。

（ ）人 末子の年齢（ ）歳

問 3

お子さんとの同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。

※続柄はあて名のお子さんからみた関係です。

《（1）お子さんと同居している人に○をつけてください》（○はいくつでも）

1. 父母

2. 父（ひとり親家庭）

3. 母（ひとり親家庭）

4. 祖父

5. 祖母

6. その他（ ）

《（2）お子さんの近くにお住まいの人に○をつけてください》（○はいくつでも）

1. 祖父

2. 祖母

3. その他（ ）

問 4

日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。（○はいくつでも）

1. 日常的にご自身や配偶者の親、親せきに預かってもらえる

2. 緊急時もしくは用事の際にはご自身や配偶者の親、親せきに預かってもらえる

3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる

4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる

5. いずれもない

問 5

お子さんの子育てや教育を主にしている方の状況についてお伺いします。（○は1つ）

1. 父母とも

2. 主に母親

3. 主に父親

4. 主に祖父母

5. その他（ ）

問 6

このアンケートを記入いただいた方についてお伺いします。（○は1つ）

1. 母親

2. 父親

3. その他（ ）

問 7

お住まいの地域の小学校区名をご記入ください。

（ ）小学校区

小学校区が分からない場合、お住まいの町名をご記入ください（丁目、番地は不要です）。

枚方市（ ）

### 2. 保護者の就労状況についてお伺いします。

問 8

世帯の現在の経済的な暮らし向きについて、どう感じていますか。（○は1つ）

1. 大変苦しい

2. やや苦しい

3. 普通

4. ややゆとりがある

5. 大変ゆとりがある

**問 9**

「母親」の働いている状況についてお伺いします。自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。  
 (○は1つ)【父子家庭の場合は記入不要です。→問10へ】

- |  |       |
|--|-------|
| 1. フルタイムで働いている<br>2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)<br>3. パート・アルバイトなどで働いている<br>4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)<br>5. 以前は働いていたが、今は働いていない<br>6. これまで働いたことがない | ⇒問10へ |
|--|-------|

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労

「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

→「1.」から「4.」を選ばれた方は問9-1へ、「5.」「6.」を選ばれた方は問10へ

**問 9-1**

問9で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)にお伺いします。1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。家を出る時間と帰宅時間についてもお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。家を出る時間・帰宅時間は、必ず(18:00)のように、24時間制でお答えください。

1週当たり( )日	1日当たり( )時間
家を出る時間( : )	帰宅時間( : )

**問 10**

「父親」の働いている状況についてお伺いします。自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。  
 (○は1つ)【母子家庭の場合は記入不要です。問9「3.」「4.」を選ばれた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)は問11へ、「5.」「6.」を選ばれた、仕事をお持ちでない方は問12へ】

- |   |       |
|---|-------|
| 1. フルタイムで働いている<br>2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)<br>3. パート・アルバイトなどで働いている<br>4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(育休・介護休業中)<br>5. 以前は働いていたが、今は働いていない<br>6. これまで働いたことがない | ⇒問12へ |
|---|-------|

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労

「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

→「1.」から「4.」を選ばれた方は問10-1へ、「5.」「6.」を選ばれた方は問11へ

**問 10-1**

問10で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)にお伺いします。1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。家を出る時間と帰宅時間についてもお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。家を出る時間・帰宅時間は、必ず(18:00)のように、24時間制でお答えください。

1週当たり( )日	1日当たり( )時間
家を出る時間( : )	帰宅時間( : )

**問 11**

問9または問10で、「3.」または「4.」を選ばれた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)にお伺いします。フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つ)

(1) 母親

- |  |
|--|
| 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある<br>2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない<br>3. パート・アルバイトなどで働き続けることを希望<br>4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい |
|--|

(2) 父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイトなどで働き続けることを希望
4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労

「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

→問13△

問12

問9または問10で「5.」または「6.」を選ばれた、仕事をお持ちでない方にお伺いします。働きたいという希望はありますか。枠内には具体的な数字を入れてください。

※国では、「幼稚園・保育所・認定こども園等の保育料の無償化」が検討されています。(p.7 参照)

(1) 母親 (〇は1つ)

1. 子育てや家事などに専念したい (働く予定はない) ⇒ 問13△
  2. 1年より先、一番下の子どもが、( ) 歳になったときに働きたい
  3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい
  4. 保育料が無償化されたら働きたい
- 希望する働き方
- 〔ア. フルタイム  
イ. パートタイム、アルバイトなど〕
- 1週当たり ( ) 日 1日当たり ( ) 時間

(2) 父親 (〇は1つ)

1. 子育てや家事などに専念したい (働く予定はない) ⇒ 問13△
  2. 1年より先、一番下の子どもが、( ) 歳になったときに働きたい
  3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい
  4. 保育料が無償化されたら働きたい
- 希望する働き方
- 〔ア. フルタイム  
イ. パートタイム、アルバイトなど〕
- 1週当たり ( ) 日 1日当たり ( ) 時間

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労

「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

→(1)(2)で「2.」「3.」「4.」を選ばれた方は問12-1△、それ以外の方は問13△

問12-1

問11の(1)または(2)で「2.」「3.」「4.」を選ばれた、今後働きたいと考えておられる方にお伺いします。就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。(〇は1つ)

1. 利用できる保育サービス(\*)がない
2. 働きながら子育てできる適当な仕事がない
3. 自分の知識、能力にあう仕事がない
4. 配偶者の育児・家事への協力が得られない
5. 働くことに家族や親族の理解が得られない
6. その他 ( )

(\*) この調査において「保育サービス」とは、【認可保育所、認定こども園、小規模保育施設、企業主導型保育施設、認可外保育施設、幼稚園(通常の保育時間終了後に預かるサービスを含む)、一時預かり事業、ファミリーサポートセンターで、定期的に受けているサービス】としています。以下の設問も同様の定義です。サービスの説明については、問23-1を参照してください。





**問 17**

子育てをする中で、どのような支援が必要と感じていますか。(〇は3つまで)

1. 地域における子育て支援サービスの充実(地域子育て支援拠点事業、一時預かりなど)
2. 保育サービスの充実
3. 子育て支援のネットワークづくり
4. 地域における親子の交流の場の充実(ふれあいルームなど)
5. 訪問型の支援サービスの充実
6. 健やかな妊娠・出産に対する支援
7. 子どもの教育環境の充実
8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
9. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備
10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
11. 配慮を要する子どもに対する支援
12. 地域における子どもの安全な遊び場の整備(公園・広場など)
13. 子育てに困ったときの相談事業の充実
14. その他( )

**問 18**

あなたが日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。(〇はいくつでも)

(1) 子どもに関すること

1. 病気や健康に関すること
2. 発育発達に関すること
3. 食事や栄養に関すること
4. 育児のことがよくわからないこと
5. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
6. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと
7. 子どもの教育に関すること
8. 子どもの友達づきあいに関すること
9. 子どもの登園拒否など
10. 特にない
11. その他( )

(2) あなたに関すること

1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと
2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育てが大変なことを親族、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと
4. 自分の子育てについて親族、近隣の人、職場など周りの見る目が気になること
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がないこと
6. 保護者同士のつきあいに気がつかうこと
7. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
8. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
9. 自分は子育てに向いていない(のではないかという)こと
10. 子どもがかわいく思えないことがある(という)こと
11. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
12. 子育てにかかる出費がかさむこと
13. 住居がせまいこと
14. 特にない
15. その他( )

**問 19**

あなたはお子さんの子育てや健康や教育について、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(○は1つ)

- |          |
|----------|
| 1. いる/ある |
| 2. ない    |

**問 19-1**

問19で「1.」を選ばれた方にお伺いします。

気軽に相談できる人や場所などA~Mのすべてについて、相談の有無について「ある」「ない」のどちらかに○をつけてください。また、「ある」場合の相談結果について、①~④の該当するものどれか1つに○をつけてください。

	相談の有無	相談結果			
		① 相談してよかった。具体的な支援も得られた。	② 相談してよかったが、具体的な支援は得られなかった。	③ 具体的な支援は得られたが、相談をして傷ついた。	④ 具体的な支援も得られず、相談をして傷ついた。
A ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している) 家族	ある・ない				
B 近所の人	ある・ない				
C 同じくらいの子どもを持つ友人(子育てサークルなどのメンバーも含む)	ある・ない				
D その他の友人・知人	ある・ない				
E 保健所・保健センター(母子保健・健診)	ある・ない				
F 子ども総合相談センター・子ども家庭センター(相談機関)	ある・ない				
G 保育所	ある・ない				
H 幼稚園	ある・ない				
I 認定こども園	ある・ない				
J 地域における子育て支援サービスの場(地域子育て支援拠点事業、一時預かりなど)	ある・ない				
K 民生委員・児童委員	ある・ない				
L 医師、看護師	ある・ない				
M 自ら育児書、家庭の医学書で調べる	ある・ない				
N 携帯電話やインターネットの交流サイト	ある・ない				
O その他( )	ある・ない				

**問 20**

子育ての仲間づくりの機会があれば、参加したいと思いますか。(○は1つ)

- |               |            |
|---------------|------------|
| 1. ぜひ参加したい    | 2. 参加したい   |
| 3. あまり参加したくない | 4. 参加したくない |

**問 2 1** あなたの子育ての経験を活かせる場や機会があれば、ボランティアとして参加したいと思いますか。(〇は1つ)

- |                         |            |
|-------------------------|------------|
| 1. 参加してみたい              | 2. 参加したくない |
| 3. 子どもがもう少し大きくなったら参加したい |            |
| 4. その他 ( )              |            |
| 5. わからない                |            |

**問 2 2** 地域で安心して子育てするためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

- |   |
|---|
| 1. 子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる           |
| 2. 子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす                    |
| 3. 子育てサークルなどの自主的な活動がしやすい仕組みをつくる             |
| 4. ボランティアが活動しやすい仕組みをつくる                     |
| 5. 子どもと親と一緒にできる活動をふやす                       |
| 6. 地域で子どもの自主的な活動を育成・支援するために、行政や地域の団体などが連携する |
| 7. 学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止のための活動をする   |
| 8. その他 ( )                                  |
| 9. 特になし                                     |

#### 4. 保育サービスの利用についてお伺いします。

**【参考】** 現在、国では、「幼稚園・保育所・認定子ども園等の保育料の無償化」が検討されています。

施設の種類	対象者	3歳児～5歳児のお子さん (すべての世帯)	0歳児～2歳児のお子さん	
			(市民税非課税世帯)	(左記以外)
幼稚園 認定子ども園(幼稚園として利用) (保育要件を有して預かり保育を利用している場合も含む)		保育料が無償 ※一部対象外費目あり ※上限あり		
保育所・ 認定子ども園(保育所として利用) 小規模保育施設	保育料が無償 ※一部対象外費目あり			
障害児通園施設				
認可外保育施設(保育要件を有する場合)	月あたりの上限額まで無償			

※この内容は確定したものではありません。

◆2019年10月1日から実施予定

**問 2 3** 平日(月曜日から金曜日)に、幼稚園や保育所などの子どもを預かる施設やサービスを「定期的に」利用されていますか。(〇は1つ)

- |                     |
|---------------------|
| 1. 利用している           |
| 2. 利用していない ⇒ 問23-4へ |

→「1.」を選ばれた方は問23-1へ、「2.」を選ばれた方は問23-4へ

**問 23-1** 問23で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。封筒のあて名のお子さんは、現在、どのような施設やサービスを利用していますか。年間を通じて平日(月曜日から金曜日)に定期的に利用されているサービスについて、〇をつけてください。(〇はいくつでも)

1. 幼稚園（通常の就園時間だけ利用している）
2. 幼稚園＋幼稚園の預かり保育（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらっている）
3. 認可保育所（市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育園）
4. 認定こども園（幼稚園として利用している）
5. 認定こども園（幼稚園＋幼稚園の預かり保育として利用している）
6. 認定こども園（保育所として利用している）
7. 小規模保育施設（市が事業認可した0歳から2歳までを対象とした定員19人までの施設）
8. 企業主導型保育施設（内閣府が運営費等を助成する認可外保育施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 一時預かり（利用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを預かるサービス）
11. ファミリーサポートセンター（有償ボランティアによる子どもの預かりや送迎を受けられる事業）
12. その他（ ）

**問 23-2**

問23で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。現在利用している幼稚園や保育所などについて、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、また、1日あたり何時間（何時から何時まで）利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。枠内に具体的な数字を入れてください。

※時間は、必ず9:00～20:00（例）のように24時間制でご記入ください。また、問23-1で「2.」「4.」など複数のサービスを選ばれた場合は、「2.」「4.」をあわせた利用日数・時間を記入してください。

(1) 現在

1週当たり（      ）日
1日当たり（      ）時間（      :      ）～（      :      ）

(2) 希望

1週当たり（      ）日
1日当たり（      ）時間（      :      ）～（      :      ）

**問 23-3**

問23で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。幼稚園や保育所などを利用されている理由は何ですか。（○は1つ）

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が	
1. 現在就労している	2. 就労予定がある／求職中である
3. 家族・親族などを介護しなければならない	4. 病気や障害がある
5. 学生である	
6. 1～5までの事情はないが、子どもが集団の中で遊べる場所であるため	
7. その他（      ）	

**問 23-4**

「問23で「2. 利用していない」を選ばれた方にお伺いします」  
 保育サービスを利用していない理由は何ですか。（○は1つ）

1. 子どもの母親か父親がみている
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 預けたいが、保育サービスに空きがない
5. 預けたいが、経済的な理由でサービスを利用できない
6. 預けたいが、場所や時間帯の条件が整わない
7. 預けたいが、サービスの質など、納得できるサービスがない
8. 子どもがまだ小さい（（      ）歳くらいになったら預けようと考えている）
9. どんなサービスがあるか知らない
10. その他（      ）

問 2 4

幼稚園や保育所などを、現在利用している、利用していないにかかわらず、封筒のあて名のお子さんが平日（月曜日から金曜日）に「定期的に」利用したいものをお答えください。（〇はいくつでも）

※国が予定している「幼稚園・保育所等の保育料の無償化」の内容（p7 参照）を踏まえてお伺いします。

1. 幼稚園（通常の就園時間だけ利用）
2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらっている。）
3. 認可保育所（市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育園）
4. 認定こども園（幼稚園として利用）
5. 認定こども園（幼稚園+幼稚園の預かり保育として利用）
6. 認定こども園（保育所として利用）
7. 小規模保育施設（市が事業認可した0歳から2歳までを対象とした定員19人までの施設）
8. 企業主導型保育施設（内閣府が運営費等を助成する認可外保育施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 一時預かり（利用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを預かるサービス）
11. ファミリーサポートセンター（有償ボランティアによる子どもの預かりや送迎を受けられる事業）
12. 病児・病後児保育（子どもの病気時の保育）
13. その他（）
14. 特にない

問 24-1

利用を希望している幼稚園や保育所などはどこにありますか。（〇は1つ） 「2. 他の市町村」を選択された方は、その市町村名についても枠内に記入してください。

1. 住んでいる枚方市内（自宅を訪問するサービスも含む）
2. 他の市町村（）

問 24-2

問24の「1」～「9」の中で、選択したそれぞれのサービスについてお答えください。

今後の利用希望についてお伺いします。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）保育サービス（延長保育、夜間保育（保護者が就労のため、おおむね夜7時以降も保育所での保育が必要な場合の利用）なども含めます）を希望しますか。枠内に具体的な数字でお答えください。（最大4つまで回答可）

（記入例） 1を選択した場合

選択したサービス番号（ 1 ）

1週当たり（ 5 ）日
1日当たり（ 11 ）時間 （ 9 : 00 ）～（ 20 : 00 ）※24時間制で

選択したサービス番号（）

1週当たり（ <input type="text"/> ）日
1日当たり（ <input type="text"/> ）時間（ <input type="text"/> : <input type="text"/> ）～（ <input type="text"/> : <input type="text"/> ）

選択したサービス番号（）

1週当たり（ <input type="text"/> ）日
1日当たり（ <input type="text"/> ）時間（ <input type="text"/> : <input type="text"/> ）～（ <input type="text"/> : <input type="text"/> ）

選択したサービス番号（）

1週当たり（ <input type="text"/> ）日
1日当たり（ <input type="text"/> ）時間（ <input type="text"/> : <input type="text"/> ）～（ <input type="text"/> : <input type="text"/> ）

選択したサービス番号（）

1週当たり（ <input type="text"/> ）日
1日当たり（ <input type="text"/> ）時間（ <input type="text"/> : <input type="text"/> ）～（ <input type="text"/> : <input type="text"/> ）

問 24-3 今後の利用希望は、どのような理由ですか。(○は1つ)

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

1. 現在就労している
2. 現在就労しているが、もっと日数や時間を増やしたい
3. 就労予定がある／求職中である
4. そのうち就労したいと考えている
5. 就労していないが、リフレッシュのために子どもを預けたい
6. 就労していないが、子どもが集団の中で遊べる場所として利用したい
7. 家族・親族などを介護しなければならない
8. 病気や障害がある
9. 学生である／就学したい
10. その他 ( )

問 24-4 問 24 で「1. 幼稚園」、「2. 幼稚園＋幼稚園の預かり保育」、「4. 認定こども園（幼稚園として利用）」  
「5. 認定こども園（幼稚園＋幼稚園の預かり保育として利用）」のいずれかに○をつけ、かつ、3  
または6～12にも○をつけた方にお伺いします。

他の施設より、特に幼稚園（幼稚園＋預かり保育利用の場合も含む）または認定こども園（幼稚園と  
して利用＋預かり保育利用の場合も含む）として利用を強く希望しますか。

(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

5. 土曜日と日曜日・祝日の保育についての希望をお伺いします。

問 25 封筒のあて名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、幼稚園や保育所などの利用希望がありますか。(仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。)(○は1つ)希望がある場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず(9:00～18:00)のように24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい  
利用したい時間帯 ( : ) ~ ( : )
3. 月に1～2回は利用したい  
利用したい時間帯 ( : ) ~ ( : )

(2) 日曜日・祝日

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい  
利用したい時間帯 ( : ) ~ ( : )
3. 月に1～2回は利用したい  
利用したい時間帯 ( : ) ~ ( : )





5. 民間事業者などが自宅を訪問し、子どもをみてくれるサービス  
 6. その他 ( )

→問28△

**問 27-4** 問27-2で「2. 利用したいと思わない」を選ばれた方にお伺いします。その理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安である  
 2. 病気の子どもは家族がみるべきである  
 3. サービスの質に不安がある  
 4. 施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない  
 5. 利用料がかかる、高い  
 6. 利用料がわからない  
 7. 父母が仕事を休んで対応できるため  
 8. その他 ( )  
 9. 特に理由はない

**7. 一時預かりの利用についてお伺いします。**

**問 2 8** 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事やリフレッシュなどを理由として、子どもを預かるサービスを「不定期に」利用しましたか。(幼稚園や保育所などの定期的な利用や子どもが病気のときの保育施設などの利用は除きます。) あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数について枠内に具体的な数字を入れてください。

利用したサービス	日数(年間)
1. <u>一時預かり</u> (私用などの理由で、保育所などで一時的に子どもを保育するサービス)	( )日
2. <u>幼稚園の預かり保育</u> (幼稚園に通う子どもを対象にして、通常の就園時間を延長して預かるサービスを不定期に利用している場合)	( )日
3. <u>ファミリーサポートセンター</u> (有償ボランティアによる子どもの預かりや送迎を受けられる事業)	( )日
4. <u>夜間養護事業：トワイライトステイ</u> (仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの)	( )日
5. <u>ベビーシッター</u>	( )日
6. <u>その他</u> ( )	( )日
7. <u>利用していない</u>	

**問 2 9** 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事やリフレッシュなどを理由として、1年間に何日くらい保育所などで実施されている「一時預かり」を利用したいと思いますか。利用したいか、する必要がないかについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。利用したい場合、利用したい目的ごとに枠内に日数を記入し、合計の枠内についても記入してください。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

1. 利用したい		合計 ( )日
目的	ア. 買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ	( )日
	イ. 冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など	( )日
	ウ. 不定期な仕事	( )日
	エ. その他 ( )	( )日
2. 利用する必要はない ⇒問30△		

→「1.」を選ばれた方は問29-1△、「2.」を選ばれた方は問30△

問 29-1

問29で「1. 利用したい」を選ばれた方にお伺いします。問29の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの子育て支援サービスが望ましいと思われますか。(〇はいくつでも) なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

- |  |
|--|
| 1. 幼稚園・保育所などの大規模施設で子どもをみてるサービス<br>2. 地域子育て支援拠点などの小規模な施設で子どもをみてるサービス<br>3. ファミリーサポートセンターに登録している近所の人などがその自宅などで子どもをみてるサービス<br>4. 民間事業者などが自宅を訪問し、子どもをみてるサービス<br>5. その他 ( ) |
|--|

**8. 宿泊を伴う一時預かりの利用についてお伺いします。**

問 30

この1年間に、冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、お子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます。) あったか、なかったかについて、あてはまる番号すべてに〇をつけてください。あった場合、その対処方法ごとに枠内に日数を記入し、合計の枠内についても記入してください。

1. あった	
対処方法	泊数(年間)
ア. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)	( ) 泊
イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設などで一定期間子どもを預かるもの)	( ) 泊
ウ. イ以外の保育サービス(認可外保育施設、ベビーシッターなど)を利用した	( ) 泊
エ. 仕方なく子どもを同行させた	( ) 泊
オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	( ) 泊
カ. その他	( ) 泊
2. なかった	

→「1.」の「ア.」を選ばれた方は問30-1へ、それ以外の方は問31へ

問 30-1

問30で「1.」で「ア.」を選ばれた、ご自身や配偶者の親などにみてもらった方にお伺いします。その場合の困難度はどの程度でしたか。(〇は1つ)

- |   |
|---|
| 1. 非常に困難<br>2. どちらかという困難<br>3. 特に困難ではない |
|---|

**9. 来年度就学予定の児童の保護者の方にお伺いします。5歳未満の方は、問35へ**

問 31

小学校低学年(1~3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(〇はいくつでも) それぞれの希望する1週間の利用日数について、枠内に具体的な数字を入れてください。

「留守家庭児童会室」を選択された場合には、利用を希望する時間についても枠内に具体的な数字を入れてください。時間は必ず(18:00)のように24時間制で記入してください。

1. 自宅	週 ( ) 日くらい
2. ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家	週 ( ) 日くらい
3. 留守家庭児童会室	週 ( ) 日くらい
	→ 下校時から ( : ) まで
4. 放課後自習教室	週 ( ) 日くらい
5. 放課後子ども教室(未実施)	週 ( ) 日くらい
6. 習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)	週 ( ) 日くらい
7. ファミリーサポートセンター	週 ( ) 日くらい
8. その他(生涯学習市民センター、公園など)	週 ( ) 日くらい

※「留守家庭児童会室」…本市では児童会などとよばれています。保護者が仕事などで昼間に自宅にいない場合などに、保育を必要とする子ども達に適切な遊び及び生活の場を提供し、健全な育成を図るものです。利用にあたっては、保育料が発生します。

※「放課後自習教室」…全小中学校において、放課後週 2 回 2 時間程度開室しています。学習ソフトが備わったパソコンから勉強したい内容のプリント教材を印刷し、地域の方や元教職員、大学生等の協力のもと、子どもたちの学習意欲を高め、自学自習力を育むとともに、基礎学力の向上を図るものです。すべての小学生が利用できます。

※「放課後子ども教室」…すべての就学児童を対象として、次代を担う人材の育成や児童の安全・安心で自由な活動の場を整備し、子ども達にとって望ましい放課後を実現することを目的とするもので、平成 30 年度に放課後子ども教室モデル事業を市立 4 小学校で実施しています。

(放課後子ども教室モデル事業の概要)

実施期間：平成 30 年 10 月 1 日～11 月 17 日及び平成 30 年 11 月 19 日～平成 31 年 2 月 16 日

①小学校の余裕教室等を活用

②児童が自主的に活動できるようさまざまな体験活動等の教室を提供

③授業の終了後、そのまま学校に残り、校庭または体育館での自由解放に参加

④実施時間は、授業の終了後から小学校の下校時間（午後 4 時 30 分）まで

⑤長期休業日や土曜日は実施日及び午前または午後の時間帯を指定して実施

**問 3 2**

小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（〇はいくつでも）それぞれの希望する 1 週間の利用日数について、枠内に具体的な数字を入れてください。

「留守家庭児童会室」を選択された場合には、利用を希望する時間についても枠内に具体的な数字を入れてください。時間は必ず（18:00）のように 24 時間制で記入してください。 ※だいたひ先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週（		）日くらい
2. ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家	週（		）日くらい
3. 留守家庭児童会室	週（		）日くらい
		→ 下校時から（	
		：	
		）まで	
4. 放課後自習教室	週（		）日くらい
5. 放課後子ども教室（未実施）	週（		）日くらい
6. 習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	週（		）日くらい
7. ファミリーサポートセンター	週（		）日くらい
8. その他（生涯学習市民センター、公園など）	週（		）日くらい

→問 3 1 または問 3 2 で「3. 留守家庭児童会室」を選ばれた方は問 3 3 へ、それ以外の方は問 3 5 へ

**問 3 3**

問 3 1 または問 3 2 で「3. 留守家庭児童会室」を選ばれた方にお伺いします。土曜日、日曜日・祝日に、留守家庭児童会室の利用希望はありますか。（それぞれについて〇は 1 つ） また、利用したい時間帯を、枠内に（9:00～18:00）のように 24 時間制で入れてください。なお、サービスの利用にあたっては、保育料が発生します。

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	利用したい時間帯（		）～（		）
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	利用したい時間帯（		）～（		）
3. 利用する必要はない					

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	利用したい時間帯（		）～（		）
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	利用したい時間帯（		）～（		）
3. 利用する必要はない					





## 11. 地域子育て支援拠点事業の利用についてお伺いします。

**問36** 地域子育て支援拠点事業についてお伺いします。現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。(〇はいくつでも) おおよその利用回数について、枠内に具体的な数字を入れてください。

1. 地域子育て支援拠点事業(親が集まって過ごしたり、相談をする場)  
1週間あたり( )回 または 1ヶ月あたり( )回程度
2. その他市が実施している類似の事業  
(具体名: )  
1週間あたり( )回 または 1ヶ月あたり( )回程度
3. 利用していない

※地域子育て支援拠点事業…乳幼児の親子が自由に利用でき、育児相談をしたり、子育て情報を得ることができる室内の遊び場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」などとよばれています。市内10保育所(園)、ファミリーポートひらかた、広場さびり、すこやか広場・きょうぶんで実施。

**問37** 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。(〇は1つ) 希望がある方は枠内に具体的な数字を入れてください。なお、事業の内容によっては、一定の利用料が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい  
1週間あたり( )回 または 1ヶ月あたり( )回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい  
1週間あたり( )回 または 1ヶ月あたり( )回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない ⇒ 問37-2へ

**問37-1** 問37で「1.」、「2.」を選ばれた、地域子育て支援拠点を利用している方にお伺いします。地域子育て支援拠点事業を利用するにあたって、どのようなサービスを利用したいですか。(〇は3つまで) なお、事業の内容によっては、一定の利用料が発生する場合があります。

1. 常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供
2. 子育てに関する相談・援助
3. 地域の子育て関連情報の提供
4. 子育てに関する講習
5. 地域に出向いての交流の場の提供(出張ひろば)
6. 保育所や幼稚園の入所・利用に関する相談
7. さまざまな世代との交流の場の提供
8. 家庭への訪問支援
9. その他( )



→問38へ

**問37-2** 問37で「3.」を選ばれた方にお伺いします。新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない理由はどのようなことですか。(〇は1つ)

1. 地域にない
2. サービスの質に不安がある
3. 利便性(立地・開催時間・日数等)が悪く利用しづらい
4. 自分がサービスの対象者になるのかわからない
5. 時間がない
6. サービスの利用方法(手続き等)や開催場所がわからない
7. このようなサービスがあることを知らなかった
8. その他( )
9. 特に理由はない

## 12. 子どもの生活習慣についてお伺いします。

問38 離乳食を終えられたお子さんの保護者の方にお伺いします。お子さんは朝ごはんを食べますか。  
(〇は1つ)

1. 毎日食べる      2. 食べる日のほうが多い      3. 食べない日のほうが多い  
4. ほとんど食べない

→「3.」を選ばれた方にお伺いします。食べない理由について、あてはまる答えの番号に〇をつけてください。(〇はいくつでも)。

1. (保護者の方が) 朝は忙しい      2. (保護者の方が) 朝ごはんを食べない  
3. 子どもの起きる時間が遅い      4. 子どもが食べたがらない  
5. その他 (      )

→「1. 2. 3.」を選ばれた方にお伺いします。

お子さんは朝食を家族と一緒に食べますか。(〇は1つ)

1. 毎日食べる      2. 食べる日のほうが多い      3. 食べない日のほうが多い  
4. ほとんど食べない

問39 お子さんは夕食を家族と一緒に食べますか

1. 毎日食べる      2. 食べる日のほうが多い      3. 食べない日のほうが多い  
4. ほとんど食べない

問40 お子さんは普段(月曜日～金曜日)、何時に寝ていますか。(就寝時間)

1. 午後8時より前      2. 午後8時台      3. 午後9時台  
4. 午後10時台      5. 午後11時台      6. 午前0時より後  
7. 決まっていない

問41 お子さんは普段(月曜日～金曜日)、何時に起きていますか(起床時間)

1. 午前6時より前      2. 午前6時台      3. 午前7時台  
4. 午前8時台      5. 決まってない

## 13. 子育て支援サービスについてお伺いします。

問42 子育て支援サービスについて認知度、利用度、利用希望についてお伺いします。下記の1～24のサービスごとにA～Cのすべてについて「はい」「いいえ」のどちらかに〇をつけてください。

サービス名	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
1) マタニティスクール(両親教室)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
2) 新生児家庭訪問	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
3) 妊産婦家庭訪問	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
4) 産後ママ安心ケアサービス	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
5) 乳幼児健康相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
6) 離乳食・幼児食講習会	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
7) 保健センターの情報・相談サービス	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
8) 地域子育て支援拠点	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
9) 保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

サービス名	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
10) 保育所(園)ふれあい体験(※)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
11) ふれあいルーム(図書館などで本とふれあいながら親子の交流ができる場)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
12) 一時預かり事業(病気やリフレッシュのために一時的に保育所を利用)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
13) 一時預かり事業(週2・3日程度の就労などの場合に保育所を利用)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
14) ファミリーサポートセンター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
15) 子ども食堂(子どものために地域の手で食事やだんらんの場を提供する取り組み)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
16) 幼稚園での預かり保育	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
17) 幼稚園の未就園児親子教室(地域の2・3歳児親子対象の幼稚園体験)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
18) 子育て支援や家庭教育(親支援)に関する講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
19) 自治体が発行する子育て支援情報誌(すくすく子育て手帖、ひらかた「子育て応援」ナビ等)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
20) 子育てわくわくサイト(市内開催の子育てイベント等を市のHPに掲載)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
21) 子育て応援アプリ「スマイル☆ひらかたっ子」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
22) 子ども総合相談センターの相談サービス	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
23) 24時間電話相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
24) 子育てサロン(各小学校区等開催の乳幼児親子を対象とした取り組み)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
25) 北河内夜間救急センター・休日急病診療所	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
26) ひらかた健康ほっとライン24	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
27) 小児救急電話相談・救急安心センターおおさか	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

※保育所(園)ふれあい体験…全保育所(園)において、5~8か月及び1歳の親子を対象とした誕生日会等を開催。各1回参加でき、ふれあい遊び等のほか、1歳の誕生日月には絵本の読み聞かせと絵本の1冊贈呈を行う「ブックスタート」も実施。

※小児救急電話相談…子どもの夜間急病時、小児科医の支援のもと、看護師が電話相談に応じるサービス。

※救急安心センターおおさか…突然の病気やケガなどの際、医師の支援のもと、看護師・相談員が電話相談に応じるサービス。

問 4 3 子育てに関する情報の入手方法として、あてはまる答えの番号に○をつけてください。

(○はいくつでも)

- |                          |                            |
|--------------------------|----------------------------|
| 1. 市の広報やパンフレット           | 2. 市のホームページ (子育てわくわくサイトなど) |
| 3. 子育て応援アプリ「スマイル☆ひらかたっ子」 |                            |
| 4. 保育所 (園)               | 5. 幼稚園                     |
| 6. 親、きょうだいなど             | 7. 友人、知人など                 |
| 8. テレビ、新聞など              | 9. インターネット (市のホームページ以外)    |
| 10. 情報の入手手段がわからない        | 11. その他 ( )                |

#### 14. 子育てを支援する生活環境の整備についてお伺いします。

問 4 4 お子さんと外出する際、困ること、困ったことはありますか。(○はいくつでも)

- |  |   |
|--|---|
| 1. 自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多いので心配   |  |
| 2. 歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっている      |   |
| 3. 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない          |   |
| 4. トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない           |   |
| 5. 授乳する場所や必要な設備がない                     |   |
| 6. 小さな子どもとの食事に配慮された場所 (店) が少ない         |   |
| 7. 買い物や用事等の合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない       |   |
| 8. 緑や広い歩道が少ないなどまちなみにゆとりとうるおいがない        |   |
| 9. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうに見る                  |   |
| 10. 荷物や子どもに手をとられて困っているときに手を貸してくれる人が少ない |   |
| 11. 特にない                               |   |
| 12. その他 ( )                            |   |

#### 15. 仕事と子育ての両立、仕事と生活の調和 (ワークライフバランス) についてお伺いします。

問 4 5 1日当たりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。( )内に時間をご記入ください。また、その時間は十分だと思いますか。(○はそれぞれ1つ)

(1) 母親

- |            |               |                |
|------------|---------------|----------------|
| ア. 平日      | 子どもと一緒に過ごす時間  | 1日当たり ( ) 時間   |
| 1. 十分だと思う  | 2. まあまあ十分だと思う | 3. あまり十分だと思わない |
| 4. 不十分だと思う | 5. わからない      |                |
| イ. 休日      | 子どもと一緒に過ごす時間  | 1日当たり ( ) 時間   |
| 1. 十分だと思う  | 2. まあまあ十分だと思う | 3. あまり十分だと思わない |
| 4. 不十分だと思う | 5. わからない      |                |

(2) 父親

- |            |               |                |
|------------|---------------|----------------|
| ア. 平日      | 子どもと一緒に過ごす時間  | 1日当たり ( ) 時間   |
| 1. 十分だと思う  | 2. まあまあ十分だと思う | 3. あまり十分だと思わない |
| 4. 不十分だと思う | 5. わからない      |                |
| イ. 休日      | 子どもと一緒に過ごす時間  | 1日当たり ( ) 時間   |
| 1. 十分だと思う  | 2. まあまあ十分だと思う | 3. あまり十分だと思わない |
| 4. 不十分だと思う | 5. わからない      |                |

問 4 6 あなたは、仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 残業や出張が入ること
2. 子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもの面倒を見る人がいないこと
3. 配偶者の協力が得られないこと
4. 家族や親族の理解が得られないこと
5. 職場に子育てを支援する制度がないこと(育児休業、子どもの看護休暇、短時間勤務等)
6. 職場の理解や協力が得られないこと
7. 子どものほかに面倒を見なければならない人がいること
8. 子どもの面倒を見てくれる保育所や留守家庭児童会室等が見つからないこと
9. 子どもと接する時間が少ないこと
10. その他 ( )

問 4 7 あなたの家庭では、仕事と生活の調和が図られていると感じますか。(〇は1つ)

1. 感じる
2. まあまあ感じる
3. あまり感じない
4. 感じない
5. わからない

## 16. 育児休業制度の利用についてお伺いします。

問 4 8 封筒のあて名のお子さんが生まれたときに、母親、父親は育児休業を取りましたか。(〇はそれぞれ1つ) 父親について、「2.」を選ばれた場合は、育児休暇を取得された、あるいは、取得予定の日数について枠内に数字を入れてください。

(1) 母親

1. 働いていなかった
2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている
3. 育児休業を取らずに働いた  
→ その理由(19頁「表1」の番号を選択) ( )
4. 育児休業を取らずに離職した  
→ その理由(19頁「表1」の番号を選択) ( )

(2) 父親

1. 働いていなかった
2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている ( ) 日
3. 育児休業を取らずに働いた  
→ その理由(下「表1」の番号を選択) ( )
4. 育児休業を取らずに離職した  
→ その理由(下「表1」の番号を選択) ( )

表1 「3.」「4.」を選ばれた場合の理由(理由については複数選択可)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 出産後すぐに仕事に復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため
11. 職場に育児休業の制度がなかった
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取れることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らなかった
15. その他 ( )

**問 48-1** 問48で(1)または(2)で「2.」を選ばれた、育児休業を取られた方にお伺いします。育児休業を取った後、職場に復帰しましたか。(〇は1つ)

- |                       |           |
|-----------------------|-----------|
| 1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した | ⇒問 48-5 へ |
| 2. 現在も育児休業中である        |           |
| 3. 育児休業中に仕事をやめた       |           |

→「1.」を選ばれた方は問48-2へ、「2.」「3.」を選ばれた方は問48へ

**問 48-2** 問48-1で「1.」を選ばれた、育児休業を取ったあと、職場復帰された方にお伺いします。育児休業を取ったあと、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、職場の育児休業の制度の期間内でのこととなりますが、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。枠内に具体的な数字を入れ、あてはまる番号に1つだけ〇をつけてください。

実際の取得期間	( ) 歳 ( ) ヶ月
希望の取得期間 (〇は1つ)	
1. 満1歳まで	
2. 出生後最初の4月の一斉入所時	( ) 歳 ( ) ヶ月
3. 出生後2度目の4月の一斉入所時	
4. その他 ( )	
3歳まで取得可能	( ) 歳 ( ) ヶ月

**問 48-3** 問48-1で「1.」を選ばれた、育児休業を取ったあと、職場復帰された方にお伺いします。育児休業明けに、希望する保育サービスをすぐ利用できましたか。(〇は1つ)

- |                      |
|----------------------|
| 1. 育児休業期間を調整せずにできた   |
| 2. 育児休業期間を調整したのでできた  |
| 3. できなかった ⇒ 問 48-4 へ |
| 4. 希望しなかった           |

**問 48-4** 問48-3で「3.」を選ばれた方にお伺いします。どのように対応されましたか。(〇は1つ)

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 1. 希望と違う認可保育所を利用した  | 2. 事業所内の保育サービスを利用した |
| 3. 上記以外の保育サービスを利用した | 4. 家族等にみてもらうことで対応した |
| 5. 仕事を辞めた           |                     |



問 48-5

問48-1で「2.」を選ばれた、現在も育児休業中の方で、お子さんが1歳未満の方にお伺いします。お子さんが1歳になったとき、必ず保育所等に預けることができれば、1歳になるまで育児休業を取りますか。(〇は1つ)

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取りたい
2. 1歳になる前に復帰したい
3. その他 ( )

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取りたい
2. 1歳になる前に復帰したい
3. その他 ( )

## 17. 行政サービスへの要望についてお伺いします。

問 49

行政(市、府、国)に対して、子育てサービスの現状やあなたの子育て経験などから、どのような支援策の充実を図ってほしいですか。(〇はいくつでも)

1. 親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する
2. 親子が安心して集まれる保育所や幼稚園の園庭開放等を充実する
3. 親子が安心して集まれるつどいの場等の屋内の施設を整備する
4. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道等の段差解消等の「子育てのバリアフリー化」に取り組む
5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する
6. 子育て支援に関する情報提供を充実する
7. 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識や技能の取得に役立つ親子教室の開催回数の増加と内容の充実を図る
8. 子育てサークル活動への支援を充実する(情報発信、活動時間中の保育サービスなど)
9. 子ども食堂への支援を充実する
10. 保育所や留守家庭児童会室等の働きながら子どもを預ける施設や定員を増やす
11. 一時預かり事業、夜間保育、休日保育など、多様な保育ニーズに対応できるサービスを充実する
12. きめ細やかな障害児保育制度の充実を図る
13. 児童虐待の防止と早期発見等を図るために関係機関と地域の連携を強化する
14. 幼稚園の保育サービス(早朝、夕方の預かり保育の延長や夏休み等の預かり保育など)を充実する
15. 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスを増やす
16. 安心して子どもが医療機関(小児救急など)を利用できる体制を整備する
17. 子どもの安全を確保する対策を充実する(こども110番事業、青色防犯パトロール事業など)
18. 子育ての講座など子育てについて学べる機会を増やす
19. 子育て世帯への経済的援助の拡充(育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等)
20. 公営住宅の優先入居等、住宅面での配慮や支援
21. その他 ( )
22. 特になし

**問50** 市の子育て支援施策に関するご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。

調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。回答もれがないかご確認の上、同封の封筒（切手不要）に入れて、●月●日（●）までに、ポストに入れてください。